



広報

ひがしゆう

豊かな自然みんなで

拓く町 伸びる町

1989 = 8

No.413

平成元年8月1日発行・毎月1日
編集・発行 / 秋田県東由利町役場総務課

- 特集「がんばれ！農業後継者」：2
- カメラ・アイ「町消防大会」：8
- 新農村東由利「八塩工芸」：10
- フランス鴨の薰製化に成功………
- まちかどトピックス………
- 水のある……………
- 豊かな暮らしを考える………

12 11 10 9 8 7

6

▶七月二十三日で交通事故ゼロ千日を達成、同二十六日に町民大会を開催しました。（記事十三面・写真＝県警音楽隊先導の交通安全町民パレード）



▶結核検診と循環器検診が七月三日から十九日まで町内十三会場で行われ、二千二百三十三人が受診しました。（写真＝七月十八日・高瀬館にて）



▲小松茂穂さん（新町）のビールハウスでは色あざやかな「ベコニヤ」や今大流行の「トルコキキョウ」が花盛り。生花市場（秋田市）への出荷に忙しい毎日を送っています。（写真＝トルコキキョウの収穫に精を出す小松さん夫妻）

特集

がんばれ! 農業後継者

生産者米価が二年続々で引き下げられたり、牛
肉やオレンジの輸入自由化が間近に迫るなど、農
業はたいへん厳しい情勢にあります。そして昨年
は冷害までが加担し、農家経済の悪化に追い打ち
をかけました。

このような農業情勢の中で、いま農業後継者や

小野武志さん

(22歳・下吹)

経営内容▼乳牛五一頭、水
田八〇アール、飼料畑五分、草
地一六分

家族▼両親、祖父母

佐々木精人さん

(20歳・大琴)

経営内容▼花き(バラ)四〇
〇坪、水田一一分、野菜(メ
ロン、スイカ)二〇アール、和
牛三頭

家族▼両親、祖父母、妹一人

小野久一さん

(20歳・須郷田)

経営内容▼水田五・四分
(受委託含む)和牛五頭、

草地二・三分

家族▼両親、祖父母、第二人

出席者

(順不同)

畠山明弘さん

(24歳・大吹川)

経営内容▼水田一・九分、
和牛一一頭、飼料畑一・一

家族▼両親、祖父母

■特集■ がんばれ農業後継者



小野 武志さん



畠山 明弘さん



佐々木精人さん



小野 久一さん

経営耕地規模別農家数

年次	農家 総数	(戸)								
		0.5ha 未満	0.5~ 1.0ha	1.0~ 1.5ha	1.5~ 2.0ha	2.0~ 2.5ha	2.5~ 3.0ha	3.0~ 5.0ha	以上	
35	1,212	217	345	355	196	75	20	4	—	
40	1,201	203	316	371	200	85	20	6	—	
45	1,148	187	279	338	211	94	34	5	—	
50	1,089	191	272	283	183	102	37	20	1	
55	1,035	162	223	251	189	108	60	38	4	
60	972	157	191	205	179	93	68	70	9	

農作業は委託に 会社勤めが増え

や野菜の栽培に利用できないものかと思うのですが。
司会 いいことだと思いますが、冬期間の暖房の問題もあると思いませんが。○

佐々木 小さいハウスであれば家庭用の温風ヒーターでもいいと思います。要はコストをかけても間に合うだけの値段で売ればいいのですから。○

司会 北秋田郡上小阿仁村などではそうしたことを探していると聞いていますので、ぜひ視察してみてはいかがでしょうか。

小野(武) ゼミの今度の研修視察地をぜひそこにします。

牛十二頭で月収四十万

「畜産はやめられない」

司会 また難しい話なんです。が、食管制度の見直しや米の輸入自由化問題などが取りざたされていますが、これらに対する意見を聞かせてください。

小野(武) アメリカでは現在補助金を受けて米を作っています。

司会 稲作の低迷で町では複合作目として畜産や野菜などを推進していますが、将来的な面を踏まえ今後はどうあるべきと考えますか。

小野(武) 現時点で考えれば、和牛を十二頭飼つて一頭が年一産すれば月約四十万円の収入になります。二公の水田との複合

司会 後継者問題について意見を聞かせてください。

佐々木 今ままの農業情勢では、専業など大規模農家以外、後継者になる人は少ないと思います。兼業農家などの場合、親

自由化になればどうでしょうか。自由化になつたとしても向うの米は質がまったく違うし、加工用は別として味などの点でやはり日本の米は強いと思います。○

畠山 米の自由化には反対です。しかし実施されたとしても武志くんがいうように、量的にはあまり影響はないと思います。ただこれ以上生産者米価が下がると経営が成り立たないので、今後の米価が気になります。

小野(久) 自由化は反対です。でも実行は避けられないでしょうし、実行されるとどのくらいの価格で輸入されるのか、日本の稻作農家はどうなるのか、もう少し正確な情報が欲しいと思います。

畠山 稲作農家は現状からして減りはするものの増えることはないと思います。農家が減れば機械化に一段と拍車がかかり、有機や自然乾燥栽培のうまい米づくりが損なわれます。現在町では良質米の栽培を進めていますが、そのためにも農家の減少を何らかの方法で抑えていくべきだと思います。

農家数

年次	総世帯数	農家数	専・兼別農家数			構成比			
			農家率	専業	第一種業 兼業	第二種業 兼業	専業	第一種業 兼業	
35	1,640	1,212	73.9	540	482	190	44.6	39.8	15.6
40	1,642	1,201	73.1	236	715	250	19.7	59.5	20.8
45	1,582	1,148	72.6	82	755	311	7.1	65.8	27.1
50	1,507	1,089	72.3	44	624	421	4.0	57.3	38.7
55	1,451	1,035	71.3	36	468	531	3.5	45.2	51.3
60	1,418	972	68.5	33	392	547	3.4	40.3	56.3

農業センサス

※世帯数については毎年3月末日現在の住民基本台帳数値



自身が息子に後を継がせたいとは思わないでしようし、思つたとしても強要できないのではないでしようか。自分も後を継げとは一度も言われたことはなく、人との出会いで農業に魅かれたからに過ぎません。ですからこれからは会社勤めの人が増え、

兼業農家は作業を全委託するようになるのではないかと思います。

小野(久)・小野(武) 同感です。

畠山 後継者不足を悩む前に問わなければならぬのは、農業に魅力があるかどうかです。生活の成り立たない職業に就く人はだれもいません。農業で安心して生活ができる体制が築かれれば、後継者も必然的に生れる

と思います。

六月二十八日午後六時。大蔵館で総会を開くので、ぜひ出席するようにとの稲作研究会からの案内。時間勘定で出てみると、まだ誰も出でていない。理由は、丸山指導員が来町し、会員個々の稲作指導で朝早くから田圃まわりをしており、七時過ぎるだろうとのこと。

丸山伸氏は「稻研」の講師であると同時に、本年から町で委嘱した「良質米生産技術指導員」もある。——会場近くの田圃までているとの農家の姿を田圃でみたからで

情報だったのに現場に足を伸ばしてみた——。農道に円陣をつくり、ドッカリと腰をおろし、引き抜いた稻株を手に生育状況の分析指導をしていた。丸山講

畠山 農家の若い男性の場合、会いが少なく、恋愛のチャンスがほとんどありません。でも農近ゼミを通して、郡や県のゼミの行事で女性と出会う機会は結構あります。深い付き合いはありませんが……(笑)。県内にはゼミが縁で結婚した人も大勢いますので、ぼくもぜひあやかりたいと思っています。

この総会に加わり、その昔若い頃の自分たちの農業を思い出した。——月の明りで稻あげをし、夜の白むのを山で待つて草を刈つた——想い出である。

午後七時三十分頃からはじまつた総会は、和やかな仲間意識の中にも、真面目な総会。懇親会に入つたのは、もう九時近く頃。まさにガンバリの仲間たちであった。

「——農業は、その日、その日の天候とのかかわりの中でいい農業時代になるだろう。きびしい競争。良質米は高くても売れる時代になるだろう。きびしき農業時代にひるまずに、「稻研」を中心に、良質米「東由利米」づくりに更に一層がんばりではないか……。」と言われ、また

随町長想

ガンバレ稲作研究会

町長 畠山亮二郎

「嫁不足に不安はありません」

小野(武) 郡のゼミが女子高校生に行つたアンケートで、半分近くが「農家は好き」と回答しています。この結果に大きな自信を持ちました(笑)。ただ農家に「汚い」というイメージを持っていることもわかり、ちょっとがつかりでした。嫁不足について家庭は心配していますが、自分自身不安は持つていません。

司会 隣の羽後町では農業青年たちが「地域から無気力な『寝たきり青年』を一人でもなくし、ジヤゴ(田舎)の壁に風穴を空けよう」と、「嫁來いパレード」などで村興しをしています。この青年たちに負けないよう、都會から女性を連れてくるくらいの積極性を持つて頑張ってください。

主な農産物の販売額

(単位:千円)

農産物 年	米	子牛	葉たばこ	野菜類
57	1,417,783	247,441	138,182	7,265
58	1,395,066	213,764	150,463	8,991
59	1,589,977	223,969	152,292	7,928
60	1,644,202	274,472	163,365	12,208
61	1,615,207	299,713	164,567	6,688
62	1,445,826	342,094	154,000	25,456
63	1,320,842	403,058	132,271	21,948

役場事務報告書



●第15回参議院議員通常選挙投票結果(選挙区)

投票区	当日の有権者数	投票者数	棄権者数	投票率
第1(黒淵地区)	347	266	81	76.66
第2(住吉地区)	339	269	70	79.35
第3(袖山地区)	168	132	36	78.57
第4(館合地区)	938	736	202	78.46
第5(松柴地区)	72	64	8	88.89
第6(老方地区)	911	720	191	79.03
第7(祝沢地区)	55	45	10	81.82
第8(高村地区)	26	22	4	84.62
第9(法内地区)	340	269	71	79.12
第10(藏地区)	623	497	129	79.29
第11(黒沢・大台)	84	72	12	85.71
第12(宿地区)	604	483	121	79.97
第13(杉森・沼)	74	57	17	77.03
計	4,581	3,632	952	79.28

●参議院秋田県選出議員選挙結果

(得票順)

- ほそや昭雄 2,131票(社会・新)
- 出口 広光 1,301票(自民・前)
- こだま金友 108票(共産・新)

△当日有権者数 4,581△投票者総数 3,632

△有効 3,540△無効92△持ちかえり・不受理 0

参院選

社会党に強い支持

昭和六十一年の衆・参同日選

選挙後三年ぶりの、第十五回参議院議員通常選挙は七月二十三日

に投票が行われ、同日開票の結果秋田県選出議員選挙では社会公認、進歩党推薦の新人・細谷昭雄氏が、自民党公認の前職・出口広光氏に二十万票近い大差をつけ当選しました。

本町の投票結果は、細谷昭雄氏二千三百三十一票、出口広光氏一千三百一票、共産党公認の新人・児玉金友氏百八票で、党派別で回(昭和六十一年)の参院選を逆転したかたちとなりました。

本町の投票率は選挙区七九・二八(%)、比例区七九・二二(%)で、参議院単独選挙としてはまずまずの投票率を記録しました。また無効投票も選挙区で九十二票、比例区で二百三十六票と、過去に比べ少なくなっています。

また、比例代表選出議員選挙(届出四十政党)でも社会党が七十一票を得票、続いて自民党千七十一票、公明党四百十二票、共産党百十九票などの順で、選挙区・比例区とも社会党に強い支持が与えられた選挙結果になりました。

また、比例代表選出議員選挙

(届出四十政党)でも社会党が七十一票を得票、続いて自民党千七十一票、公明党四百十二票、共産党百十九票などの順で、選挙区・比例区とも社会党に強い支持が与えられた選挙結果になりました。

臨時議会

館合地区集会施設建工事契約など可決

臨時議会が七月十三日と二十五日に開かれ、館合地区集会施設と火葬場の新築、東由利中学校の大規模改修の、工事請負契約の締結などを可決しました。館合地区集会施設建築工事は五千九百万円で長田建設(本荘市)、火葬場建築工事は五千四百五十九万円で株佐藤組(八日町)、東由利中学校大規模改修工事は五千七百六十八万円で株吉野建設(本荘市)とそれぞれ契約したものです。

火葬場は11月に完成

火葬場の建築工事は七月二十日に関係者五十人が出席して地鎮祭を行い、同二十四日から工事が始まりました。

建物は鉄筋コンクリート一部木造平屋建、延床面積約二九四平方メートルで、十一月下旬完成の予定です。現在の施設に比べ待合ホールや十六畳の和室が設けられるなど、不便が解消されることになります。



館合地区集会施設は来秋オープン

館合地区集会施設の建築工事は八月上旬予定の地鎮祭と同時に着工、来春まで本体工事を完成させ、外構工事完了後の来秋オープンの予定です。建物は鉄筋コンクリート二階建、延床面積約四二六平方メートルで、一階には研修室、生活改善実習室、談話ロビー、二旬に完成の予定です。

階段には多目的ホール、小会議室などが設けられることになつてきます。これが完成すると町内全域に集会施設が出来上がるこ

とにになり、同施設の整備計画に一応のピリオドが打たれます。

東由利中学校の大規模改修工事は七月十七日に着工、十月下旬に完成の予定です。

水の日（8月1日）
水の週間（8月1日～7日）

水は生命の源です。そして水は貴重な資源です。また、水辺はわたしたちの暮らしに安らぎと潤いを与えてくれます。年々、水の使用が増えているいま、改めて「水のある豊かな暮らし」について考えてみました。八月一日は「水の日」。この日から一週間は「水の週間」です。

年間使用量は

琵琶湖の三・二杯分

日本は世界でも、最も雨の多いアジアモンスーン地帯に位置していますので、年間平均降水量は約千七百五十ミリと、世界の平均降水量の約二倍にもなっています。しかし、狭い国土に人口が多く、一人当たりの降水量は世界平均の六分の一程度で、見込まれています。この増加分は豊富とはいえません。

日本の水を使っているかといますと、約八百九十億立方メートルで、これは琵琶湖の水量の三・二倍に匹敵します。

国土庁の策定した全国総合水資源計画では、全国の水の需要量は、昭和五十八年度の年間八百九十二億立方メートルから、平成十二年には、年間千五十六億立方メートル程度に増加するとされています。しかし、狭い国土に人口が多く、一人当たりの降水量は世界平均の六分の一程度で、見込まれています。この増加分は豊富とはいえません。

年に加え、渴水のときに取水が難しくなる不安定な水利用を安定

化し、また地盤沈下対策として、地下水のくみ上げを抑え、水道の水に転換していくため、それに必要な量をあわせた、年間約二百三十億立方メートルの新たな水が必要とされています。

●バケツ洗いなら五杯ですむ洗車も、流しつ放しのホース洗いでは三十杯以上の水が必要となります。

●コップ三杯くらいですむ歯みがきも、流しつ放しでは、一分間に約六リットルの水の無駄となります。

●浴槽の残り湯は、洗濯や掃除の水として利用しましょう。

●お風呂の水を利用して、

水は無尽蔵にある

という認識を改める

こうした水の需要に対し、国や地方公共団体、水資源開発団などは、ダムや湖沼開発を進めています。

しかし、貴重な水資源を守つて行くためには、わたしたち一人一人が、「水は安くて無尽蔵にあるものだ」という認識をまざめています。

水は確かに限りある貴重な資源です。しかし、石油のように枯渇してしまうものではなく、太陽の恵みによって、たえず地球上をめぐっています。

志向が高まっている

志向が高まっている

水は確かに限りある貴重な資源です。しかし、石油のように枯渇してしまうものではなく、太陽の恵みによって、たえず地球上をめぐっています。

●コップ三杯くらいですむ歯み

がきも、流しつ放しでは、一分

間に約六リットルの水の無駄と

が高まっています。例えば、豪雪地帯で流雪用水の利用が積極的に進められているほか、「お

いしい水」への志向が高まるな

ど、水を利用した豊かで潤いの

生活への志向がますます強

まっています。

二十一世紀へ向かうわたした

ちは、節水型社会を目指しつつ、

水のもつ多くの機能を十分に生

かすことによって、生活をより

豊かなものにすることができる

のです。水を伸立ちとして、地

域の環境を考え、水のある豊か

な暮らしを、次の世代へ残して

いきたいものです。

水のある豊かな暮らしを考えよう

今年の新成人は72人（敬称略）

成人式は八月十五日有鄰館で行われます。

佐藤 順子	小松 嘉明	小野 久一	小松 早苗	工藤弥恵子	遠藤 博幸	大 松	小松 伸司	遠藤 卓矢	上 里	大日向 進	横 渡	袖 山	高 屋
佐藤 順子	長谷山妙子	小野 博美	菊地 正子	工藤 茂也	畠山 実	高橋 重彰	嶽石 晶子	齊藤 明子	新 泽	久 保	茂 沢	長谷山明美	小松久美子
佐藤 順子	青木 審爾	小野 博美	菊地 正子	工藤 茂也	畠山 弘喜	高橋 重彰	嶽石 晶子	齊藤 明子	家 の 下	横 小 路	横 小 路	古関 愛子	小松久美子
佐藤 順子	渡辺 和弘	小野 博美	菊地 正子	工藤 茂也	畠山 弘喜	高橋 重彰	嶽石 晶子	齊藤 明子	宇 戸 坂	横 小 路	横 小 路	古関 愛子	小松久美子
佐藤 順子	（泡の瀬）	（田 代）	（館 西）	（久 保）	（茂 沢）	（新 泽）	（家 の 下）	（五 海 保）	（下 小 屋）				
佐藤 順子	佐藤 隆子	佐藤 隆子	佐藤 隆子	佐藤 隆子	佐藤 隆子	佐藤 隆子	佐藤 隆子	佐藤 隆子	佐藤 隆子	佐藤 隆子	佐藤 隆子	佐藤 隆子	佐藤 隆子
佐藤 順子	（葎 沢）	（葎 沢）	（葎 沢）	（葎 沢）	（葎 沢）	（葎 沢）	（葎 沢）	（葎 沢）	（葎 沢）	（葎 沢）	（葎 沢）	（葎 沢）	（葎 沢）
佐藤 順子	（向 田）	（石 高）	（館 新 田）	（館 西）	（久 保）	（茂 沢）	（新 泽）	（家 の 下）	（下 小 屋）				
佐藤 順子	（向 田）	（石 高）	（館 新 田）	（館 西）	（久 保）	（茂 沢）	（新 泽）	（家 の 下）	（下 小 屋）				
佐藤 順子	（泡の瀬）	（田 代）	（館 西）	（久 保）	（茂 沢）	（新 泽）	（家 の 下）	（五 海 保）	（下 小 屋）				
佐藤 順子	（葎 沢）	（葎 沢）	（葎 沢）	（葎 沢）	（葎 沢）	（葎 沢）	（葎 沢）	（葎 沢）	（葎 沢）	（葎 沢）	（葎 沢）	（葎 沢）	（葎 沢）
佐藤 順子	（向 田）	（石 高）	（館 新 田）	（館 西）	（久 保）	（茂 沢）	（新 泽）	（家 の 下）	（下 小 屋）				
佐藤 順子	（泡の瀬）	（田 代）	（館 西）	（久 保）	（茂 沢）	（新 泽）	（家 の 下）	（五 海 保）	（下 小 屋）				
佐藤 順子	（葎 沢）	（葎 沢）	（葎 沢）	（葎 沢）	（葎 沢）	（葎 沢）	（葎 沢）	（葎 沢）	（葎 沢）	（葎 沢）	（葎 沢）	（葎 沢）	（葎 沢）
佐藤 順子	（向 田）	（石 高）	（館 新 田）	（館 西）	（久 保）	（茂 沢）	（新 泽）	（家 の 下）	（下 小 屋）				
佐藤 順子	（泡の瀬）	（田 代）	（館 西）	（久 保）	（茂 沢）	（新 泽）	（家 の 下）	（五 海 保）	（下 小 屋）				
佐藤 順子	（葎 沢）	（葎 沢）	（葎 沢）	（葎 沢）	（葎 沢）	（葎 沢）	（葎 沢）	（葎 沢）	（葎 沢）	（葎 沢）	（葎 沢）	（葎 沢）	（葎 沢）
佐藤 順子	（向 田）	（石 高）	（館 新 田）	（館 西）	（久 保）	（茂 沢）	（新 泽）	（家 の 下）	（下 小 屋）				
佐藤 順子	（泡の瀬）	（田 代）	（館 西）	（久 保）	（茂 沢）	（新 泽）	（家 の 下）	（五 海 保）	（下 小 屋）				
佐藤 順子	（葎 沢）	（葎 沢）	（葎 沢）	（葎 沢）	（葎 沢）	（葎 沢）	（葎 沢）	（葎 沢）	（葎 沢）	（葎 沢）	（葎 沢）	（葎 沢）	（葎 沢）
佐藤 順子	（向 田）	（石 高）	（館 新 田）	（館 西）	（久 保）	（茂 沢）	（新 泽）	（家 の 下）	（下 小 屋）				
佐藤 順子	（泡の瀬）	（田 代）	（館 西）	（久 保）	（茂 沢）	（新 泽）	（家 の 下）	（五 海 保）	（下 小 屋）				
佐藤 順子	（葎 沢）	（葎 沢）	（葎 沢）	（葎 沢）	（葎 沢）	（葎 沢）	（葎 沢）	（葎 沢）	（葎 沢）	（葎 沢）	（葎 沢）	（葎 沢）	（葎 沢）
佐藤 順子	（向 田）	（石 高）	（館 新 田）	（館 西）	（久 保）	（茂 沢）	（新 泽）	（家 の 下）	（下 小 屋）				
佐藤 順子	（泡の瀬）	（田 代）	（館 西）	（久 保）	（茂 沢）	（新 泽）	（家 の 下）	（五 海 保）	（下 小 屋）				
佐藤 順子	（葎 沢）	（葎 沢）	（葎 沢）	（葎 沢）	（葎 沢）	（葎 沢）	（葎 沢）	（葎 沢）	（葎 沢）	（葎 沢）	（葎 沢）	（葎 沢）	（葎 沢）
佐藤 順子	（向 田）	（石 高）	（館 新 田）	（館 西）	（久 保）	（茂 沢）	（新 泽）	（家 の 下）	（下 小 屋）				
佐藤 順子	（泡の瀬）	（田 代）	（館 西）	（久 保）	（茂 沢）	（新 泽）	（家 の 下）	（五 海 保）	（下 小 屋）				
佐藤 順子	（葎 沢）	（葎 沢）	（葎 沢）	（葎 沢）	（葎 沢）	（葎 沢）	（葎 沢）	（葎 沢）	（葎 沢）	（葎 沢）	（葎 沢）	（葎 沢）	（葎 沢）
佐藤 順子	（向 田）	（石 高）	（館 新 田）	（館 西）	（久 保）	（茂 沢）	（新 泽）	（家 の 下）	（下 小 屋）				
佐藤 順子	（泡の瀬）	（田 代）	（館 西）	（久 保）	（茂 沢）	（新 泽）	（家 の 下）	（五 海 保）	（下 小 屋）				
佐藤 順子	（葎 沢）	（葎 沢）	（葎 沢）	（葎 沢）	（葎 沢）	（葎 沢）	（葎 沢）	（葎 沢）	（葎 沢）	（葎 沢）	（葎 沢）	（葎 沢）	（葎 沢）
佐藤 順子	（向 田）	（石 高）	（館 新 田）	（館 西）	（久 保）								



メント
グランプリ



競技結果

（通常点検及び小隊訓練の部）

①二分団一部 ②五分団一部 ③四

町恒例の消防訓練競技大会が七月十六日台山グラウンドで百八十五人の消防団員が参加して行われました。今年も通常点検及び小隊訓練に八、自動車ポンプ操作法に四、小型ポンプ操作法に

十六の部や班が出場し、気迫のこもった競技が繰り広げられました。また今年は自動車ポンプと小型ポンプ操作法に放水の実技が加わり、訓練がより引き立てられました。しかし、水利を準

キリリと心を引き締めて

備する際に消火栓が破れたり、突如雷雨に見舞われ会場を有鄰館駐車場に移すといった騒動もありました。競技の結果は別記の通りで、五分団が二年連続して総合優勝を飾ったほか、通常

点検及び小隊訓練と小型ポンプ操作法の二部門を二分団が制しました。また各部門で優勝した部や班が、八月三日本莊市で開かれる本莊市由利郡支部消防訓練大会への出場を任命されました。



8 小隊が出場し見事な隊列を披露した通常点検及び小隊訓練
(写真・5分団2部)

訓練を終え点検報告する四分団一部



今月のドーム カメラ



息を切らしながらの「注水」
(写真・三分団一部)



五分団一部(写真右)と一分団(写真左)の通常点検及び小隊訓練



大会のハイライト「小型ポンプ操法」ではスピードがポイント(写真・二分団二部一班)



▲突然の雷雨で有鄰館駐車場に移動
►放水やめ!」(二分団一部一班)



小型ポンプ操法の点検報告
(写真・一分団)



ていましたが、七月一日からは、四十八時間予報も始まりました。

被害から身を守ろう ・夏の災害・

台風情報 を正確に知る

熱帯地方で発生した低気圧を「熱帯低気圧」といいます。このうち、中心付近の最大風速が、

ようか。過去三十年間の平均で毎秒十七・二メートル以上のものを日本では「台風」、それ未満のものを「弱い熱帯低気圧」と呼んでいます。

さて台風は、日本付近で毎年どれくらい発生しているのでし

は毎年約二十七個発生し、そのうち三個が日本に上陸しています。上陸しなくとも日本に接近した台風も含めると、毎年五六個がわたしたちに影響を与え、ときには災害をもたらします。

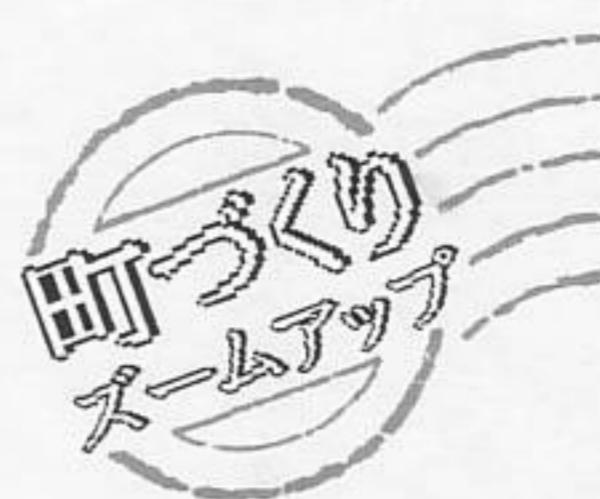
そこで知つておきたいのが、テレビで放送される台風予報図の見方です(図参照)。この中でてくる「暴風域」、「予報円」、

現在、台風予報図は十二時間後と二十四時間後の予報がされ



①五分団一部一班	②四分団一部
②二分団二部二班	③五分団一部
一班	二班
③二分団一部一班	二班
（総合の部）	
①五分団②二分団③四分団	（小型ポンプ操法）

新農村東由利



「八塩工芸」作業責任者
佐々木日出夫さん

木目が美しい

「桐工芸品」

実用品に転換
「桐こけし」から

県内でも有数の桐（きり）植栽面積を誇る本町にあっては、桐材の活用はスギ間伐材の活用などとあいまって町林業振興の大きな力ぎを握っているといえます。今号では町の名産である桐を使って数々の工芸品を作っている「八塩工芸」（東由利町森林組合）にスポットをあててみました。

「記念品や贈り物に最適」

佐々木さんは「桐は国産材の中で最も軽く、耐湿、耐寒性に優れている。また特に、本町産の桐は美しい木目模様を持っていることから、その特性を生かした製品を作つていけば、よそ

林産物処理加工所での製作作業



「八塩工芸」が製作している桐工芸品（右から茶筒、小物入れ、だるま、こけし）

茶筒など十数種を製作
工芸品の製作工場は町森林組合所有の林産物処理加工所（横渡）で、豊富な機材を駆使し五人の会員が毎日製作にあたっています。

本町で、桐を使つた工芸品の代表作といえば、これまで桐こけし「秋田小町」で、やや重量感に欠けるものの素朴な美しさが人気を呼んでいました。しかし、こけしブームが去つた今、八塩工芸では、主力を茶筒や小物入れなどの実用性のあるものへと転換しています。

「物が氾濫し、記念品ひとつを選ぶのにも四苦八苦するような時代、茶筒や小物入れなどは記念品や贈り物としても最適だし、何よりも手ざわりの良さ、手づくりの良さを評価してほしい」とPRにも懸命です。

八塩工芸は今、流通販路の確保を模索しつつ、軌道上へ向かい必死な経営努力の最中です。

* * *

茶筒（四角）は三千五百円から、小物入れは千五百円（五角・一段）から。引出物などの記念品として、またお中元やお歳暮などの贈り物にいかがですか。問い合わせは「八塩工芸」

□〇一八四・六九・二三〇七

います。

その種類は現在、茶筒、茶びつ、小物入れ、菓器、花台など十数種類にも及び、最近では桐の美しい木目を生かすためにコンプレッサーで砂を吹きかけて、わざと表面をザラザラにするなどのアイデア品の製作にも力を入れています。

の产地にも負けないと自負している」と、桐工芸品づくりへの意欲を見せています。そして、

ふるさと出会いの森

募集開始
森林オーナー

町有林を活用し都市と山村のふれあいを深めることなどを目的に設定した「ふるさと出会いの森」の、森林オーナーの募集が始まりました。

「ふるさと出会いの森」は町民以外の希望者に平成二十二年までの二十一年間特別町民（森林オーナー）になつていただき、伐採処分時に売上金をオーナーと町とが半分ずつ分け合うものです。

出会いの森の所在地は宿字寺山地内ほか二カ所（一四・一六翁）で、立木は二十三（三十一年生の杉。募集口数は八十五口（一口三十万円）で、期間は八月一日から九月三十日までです。

「平成元年」の新年号を記念し、ご老年の方々には子や孫への夢のプレゼントとして、中・若年の方々には山林を持つ喜びと投資する楽しみを味わつていただきたく、親戚や知人友人にぜひお世話をどうぞご協力を願っています。



「フランス鴨」肉の薰製化に成功!

がも

くんせい

研究の成果が実り、近く販売

フランス鴨生産組合
八塩バルバリイ



八塩バルバリイが独自の製法で開発した
「フランス鴨スモーク」

今春、町の特産物に新しく仲間入りした「フランス鴨」の、肉の薰

組合・八塩バルバリイ（地下の沢・長谷山憲一代表）が成功しました。

肉の本格的な販売を開始した五
月ごろから同組合が「生肉の販売
のみならず付加価値のある商品開
発を」と、意欲的に研究を重ね
てきた成果が実を結んだもので、
味付けも独特な製法で行われてお

り、美味が好評を得そうです。

薰製は「ロース」「モモ」「ハーフ」
の三種類で、それぞれの肉を独自
の製法で約二週間かけて薰製化し、
真空パックしています。同組合では
「フランス鴨スモーク」として
すでに県内の料理店などへ売込み
中のほか、認可を得したい町の一
大名産品として市販していくこと
にしています。

が誕生することになり、農業所得
向上に大きな期待が得られることが
から、同組合の今後の動きが大い
に注目されるところです。

複合作目として期待

- 特別町民の期間中、年に一回町の特産品を無料宅配。
- 森林浴や山菜採りに案内。
- 町の各種イベントや記念行事に案内。
- 町の施設利用を無料提供。
- 町の特産品をお求めの場合、特別割引で宅配。

「ふるさと出会いの森」所在
の宿宇寺山地内町有林

〈特別町民の主な特典〉

- 特別町民の期間中、年に一回町の特産品を無料宅配。
- 森林浴や山菜採りに案内。
- 町の各種イベントや記念行事に案内。
- 町の施設利用を無料提供。
- 町の特産品をお求めの場合、特別割引で宅配。

養田館の合戦から

「玉米中古来書」の

東由利歴史散歩



「養田館」館跡の小笠原神社碑

玉米氏は米本館の出城的意味
から、養田館と水上館をおいた
ようです。

養田館は古来書によれば「寺
田川の上にござ候。この館にて
玉米殿は仙北より軍のお請けな
られ候由」とあります。

この館は今の県道横手・東由
利線から、日照坂にいたる旧道
の分岐点近く、井戸ヶ沢と桜清
水の小沢にはさまれた丘陵の、
稜線上の中腹にあります。館は
二段に整地され、その前の稜線
の狭い所は一重後は二重の空濠
によつて断ち切られており、永

れたといわれます。

ここでの戦いは、米本館の小
笠原義満に男子がなかつたので、
仙北（この頃は現在の雄平仙三
郡を指していた）の子を翟にも
らつてきたが、義満殿に男子が
生れ、そのため家来が二派に分
かれ不和になつた。義満は須郷
田村に隠居した。（現在の若宮
八幡神社）

山田殿は正月十五日の晩、
山田殿大勢で夜戦をしかけたが、
結局山田勢は負け、山田殿から
和談の申し入れがあつて、その
後のお互いの仲はよくなり、杉
山氏も養田館から本城である米

その後、家老の杉山宗右衛門
が逆心し、山田殿に相談の上そ
の手引きで、翟殿を盗み出し山
田に引き取つてもらつた。翌五
年五月西馬音内と山田の軍が杉
山の案内で攻め入り、須郷田に

つたようです。

話題いっぱい よちか・ビトピックス

災害復旧工事で優秀な施工

本町の土建業者(株)大沼組(大沼武且社長・社員二五人)がこのほど県知事の表彰を受けました。

昭和六十三年度中に請け負った県営災害復旧工事で、旺盛な責任と優れた建設技術により模範的で

優良業者として

大沼組に知事表彰

優秀な工事を完成させたとして受賞したるもので、県内七千三百余りの土建業者のうち受賞はわずか十業者となっています。表彰規定には施工内容の優秀さとあわせ、過去三年間無事故であることや安全パトロールの励行などもあげられており、真に優良業者として評価されたものと思われます。

大沼社長は「社員の大きな励み。これを機に作業の安全をより徹底していきたい」と話しています。



県知事表彰状を手に大沼武且社長

年齢制限なくなり

52チームが参加

【町民ゲートボール大会】
寺田Cが初優勝

第三回町民ゲートボール大会が七月九日台山グラウンドで開かれ、今年から年齢制限がなくなったことでもあって昨年より七チーム多い五十二チームが参加、白熱したゲームを開催しました。

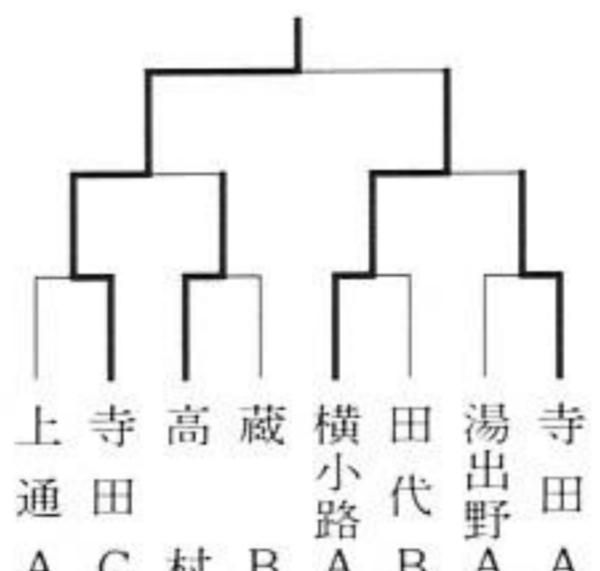
過去最高の参加チームに、主催した町教育委員会でも組み合わせの決定や会場設営など準備にてんてこ舞い。そのためコート数もグラウンドを目一杯使った十三コートが設けられるなど、一大スポーツイベントの様相を濃くしました。

ゲームは四チーム総当たりの予選リーグで行われ、十三チームが



初優勝の寺田Cチーム

ベスト8進出チームの
ゲーム結果



決勝トーナメントに進出。トーナメント戦の結果、決勝には横小路Aと寺田Cが勝ち残り、一二対一四で寺田Cが初優勝を飾りました。

島忠次郎(黒沢)遠藤良夫(新潟)佐藤清隆(石高)畠山清一(下吹)小野金蔵(須郷田)畠山吉光(館合新田)遠藤熊雄(新潟)小笠原宇一郎(藏新田)

優れていたものの、十分な粗飼料の供給と小運動場を設置し運動を与えてることなど、常日頃の高橋さんの飼育管理が受賞に結びついたものと思われます。

このほか、多産牛表彰者として次の方々が表彰されました(敬称略)。

「在京宿会」 今秋に発足

出身者調査にご協力を!

旧宿小学校を母体に、在京の宿地区出身者を対象とした「在京宿会」(仮称)結成のための準備が、東京圏に住む宿地区出身者たちの間で進められています。

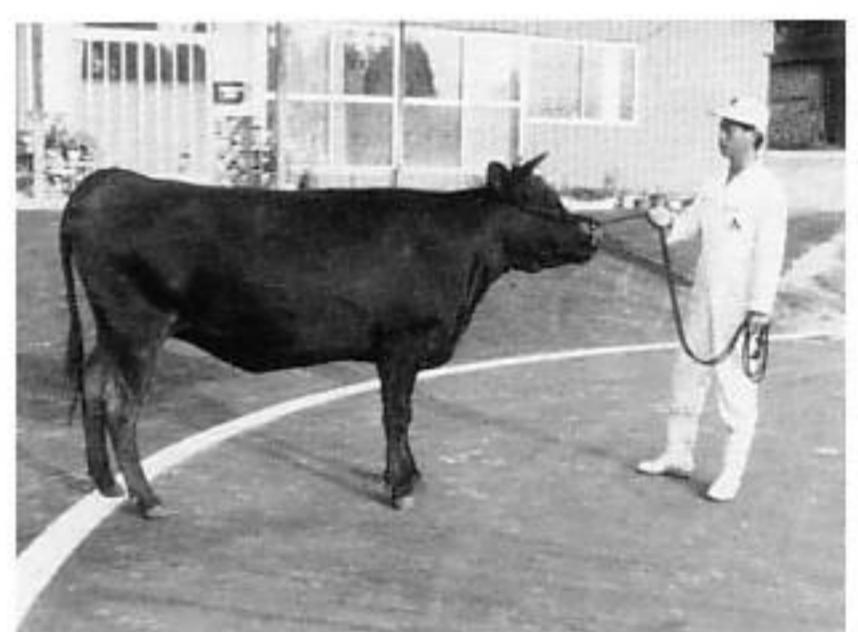
発起人として準備に携わっているのは佐々木義勝さん、佐々木明夫さん、佐々木卓男さん、畠山良造さんの五人で、毎年開かれている「東京東由利会総会」の懇親会で、数年前から「宿地区出身者の参加が少ない」という意見が出ていたことがあります。発起人の皆さんは現在、旧宿小学校の卒業者名簿などを資料に在京の宿地区出身者を調査中で、お盆過ぎまでには調査を終え今秋には正式に会を発足させたいとしています。

このため「名簿作成で宿地区出身者の実家などへ住所や電話番号の照会をしており、その際にはご協力をお願いします」としていますので、問い合わせがあつたときにはご協力ををお願いします。

七月二十日由利家畜市場(本荘市石脇)で開かれた第二十五回由利畜産共進会に、本町からも町の共進会で上位入賞した肉用・乳用牛のうち十六頭を出品しました。その結果、肉用牛成牛区部門で四等、総合で四等と、昨年の成績(総合優勝)にははるかに及ばない結果に終わりました。

優等賞を受賞した「ひろさかえ号」は「柄錦」を血統に矢島町で産まれた牛で、高橋さんが昭和六十二年に導入。優良種で系統的に

高橋定敏さん(館合新田)の「ひろさかえ号」がただ一頭、優等賞を受賞、ほかは一等賞四頭、二等賞四頭、三等賞七頭で、団体では肉用牛部門で三等、乳用牛部門で四等、総合で四等と、昨年の成績(総合優勝)にははるかに及ばない結果に終わりました。



優等賞受賞の「ひろさかえ号」と高橋さん

「ゆるせない！ゴミをする人」

大琴小の実践活動にご注目

平成元年度のスローガンに「地域をより美しく豊かな心を育てる」を掲げている大琴小学校PTA（佐々木長円会長）で、「ポイ捨て」の防止などを訴えた手作りの看板を作成し地域内の国道沿いなど六ヵ所に設置しました。

角材にカラートタンを貼り付けて作った看板は全部で六枚。PTA部長らが一週間ばかりで仕上げました。表と裏には児童から募集して選んだ「良心と空カン、ゴミはすてないで！」、「ゆるせない！ゴミをする人」など十二種類の標語が、部員らの手書きでていねいに書き込まれています。看板の取付けは部員らが担当し

町社協で「福祉のしおり」発行

福祉のことならおまかせ

「こんな制度もあつたのか？」

と、社会福祉の諸制度を改めて知られるのが、このほど町社会福祉協議会が町内全家庭に配布した「福祉のしおり・保存版」（A4版・二〇ページ）です。「いま福

祉にはどんなものがあるか」をメインタイトルに、児童・老人・心身障害者に対する給付制度から、年金、貸し付けにいたるまで、福祉関係諸制度を分かりやすく説明しています。またイラストをふんだんに使い二色刷りにするなど、見やすい紙面構成になっています。



町社協発行の「福祉のしおり」

目につくところに置き、役立ててほしい」と話しています。ぜひ一度目を通してみてください。

「心配」と相談所を開設中

町社会福祉協議会では毎月第一、第三木曜日（祭日除く）の午後一時三十分から三時まで「心配ごと相談所」を朋楽荘に開設しています。相談内容は、生計問題、家族関係、結婚・離婚問題、財産問題、健康・医療問題、就職、住居、自動車事故、教育・青少年問題、老人福祉など幅広く、秘密は守られ、無料です。お気軽にご利用ください。



PTAの手づくり看板と、標語をつくった児童たち

同校PTAでは二年前には「あいさつ通り」の看板を設置し明るい地域づくりに取り組むなど、子どもたちの健全育成のために精力的な実践活動を展開しており、その結果今では地域内にあいさつの輪が広がるなど成果を得ています。

「自分の身は自分で守ろう」

交通事故ゼロ千日達成！

交通事故「ゼロ」の継続日数が七月二十三日で千日となりました。町ではこれを記念し、七月二十六日「交通安全東由利町民大会」を開催、小・中学校の児童・生徒や交通安全関係者など約五百

人の町民が参加しました。大会に先立ち、役場前から会場の健康増進センターまで、県警音楽隊の先導で交通安全パレードを実施し、沿線の町民に交通事故防止を呼びかけました。

大会では県警本部長から「讃辞」が、町民を代表し畠山町長に送られ、交通事故防止の協力団体として畠山町長が町交通安全協会長が宣言を述べました。



約500人の町民が参加して行った交通安全町民大会（健康増進センター）

大いちょうまつり

第一回 日本一

会期：8月16日(水)

会場：永慶保育園前特設会場

内容：午前の部▼由利十二頭、下村氏岩館入部、撮影会、

大いちょうの話ほか

午後の部▼大潟八郎ショウ、陣屋法螺貝吹大会、盆踊り大会ほか

主催：日本一大いちょうまつり実行委員会

社会人野球組合せ

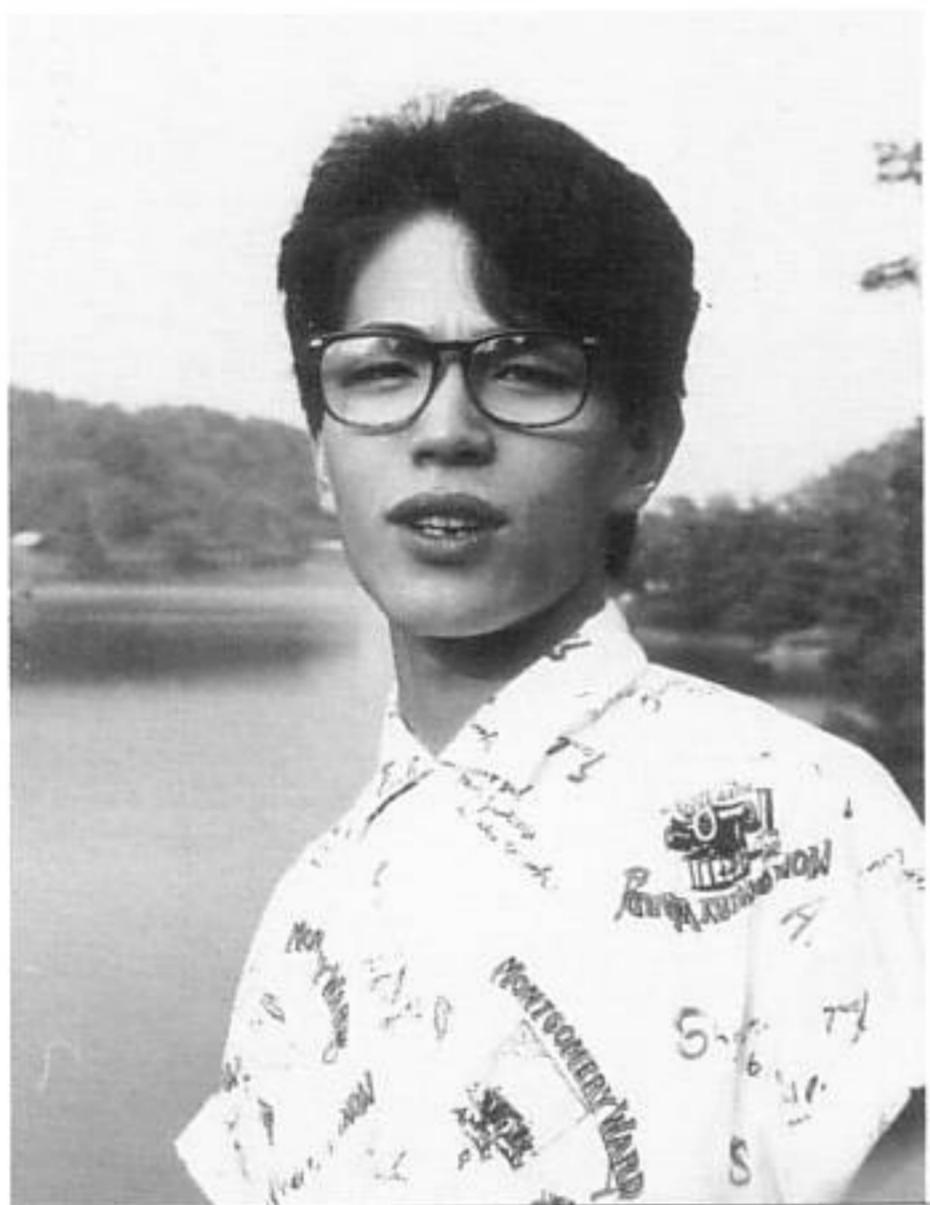
会期	日	8月15日(火)～17日(木)
会場	・台山グラウンド(A) ・横渡グラウンド(B)	
開会式	15日午前7時	

野球狂	狂
狂	狂
狂	狂
狂	狂
狂	狂



ヤングレポート

太田 稔くん
(宇戸坂・21歳)



「バイクに乗っている時が充実している」という太田くん。
「バイクに乗ることが今一番の関心事」

ツーリング

「バイクに乗つて風にあたると気分が変わるせいか、日ごろの生活の事忘れられる」「とにかく今はこれしかない」

いくつかの質問（大抵バイクの話題であったが）に明るく答えてくれた太田くんだが、どこか元気がないので、少し気になった。

「今は誰も信じられなくなっている。これは、いくら言葉にしても自分にしか分からぬ」

「時間が過ぎればどうなるか分からぬが、今はこれが俺の現実だと思う」

「今の不安は将来の事。どうなるのか分からぬ。だけれど、俺なりにがんばらなくては。確かに今、頭の中は真っ白だが、あきらめはしていない。これから出会うだろうたくさん出来事が俺の力になるだろうから。いつかそれが俺の力になると信じる。だからもう少し時間が欲しい」

二十一歳、彼なりの言葉だと感じた。

時雨山・佐藤豪ちゃん・1歳俊孝さんと枝美子さんの長男
「ようやく満一歳になりました。
ほかの誰よりすぐれた人になつてほしいと願つて、『すぐる』とつけました。名前まけしないようにネ」と枝美子さん。（写真・左はおばあちゃんの英子さん）

わが家のアイドル



ゆりかご句会（七月句会から）

東由利の文芸

- ◆縫い上げて吊す晴れ着や衣紋竹
高橋ヒデコ（横渡）
- ◆舞終えて吊す衣装や衣紋竹
小松メサ（下小路）
- ◆髪洗い座る女房の湯の香り
鈴木徳藏（舟木）
- ◆年毎に薄くなりゆく髪洗う
小笠原トミ（藏新田）
- ◆髪洗う女王ひばりの唄に泣く
小野貞子（小倉）
- ◆夢秘めて嫁ぎし古き衣紋竹
遠藤トミ子（小倉）
- ◆洗い髪束ねて客を見送りぬ
小笠原亮子（藏新田）
- ◆湯の宿の並び客待つ衣紋竹
菊地常作（湯出野）
- ◆洗い髪乾けばもとの縮れ髪
阿部義直（沼）



生き心を伝える ふるさことに 生きる詩

中通・森川クメノさん（86歳）

「盆の十三日五月から待ちだ待ちだ十三日あどになる
へ揃た揃たや踊り子が揃た
稻の出穂よりよく揃た

昔の老方の盆踊りは大変にぎやかで、九右エ門さんの家の前を中心、道路いっぱいくねりながら踊ったものでした。にぎやかの中にも物悲しい笛や太鼓の音にひかれ、遠く石沢、大沢方面からも踊りにきて、下駄の底がすりへつたというくらい夜遅くまでにぎわいを見せました。今は踊りも簡略化されました。当時は楽しさとともに正統盆踊りを自分のものに……そんな一念で踊りました。



み

ん

な

の

ひ

る

ば

町民カレンダー

8



夏の交通安全運動 (8月1日～8月10日)
飲酒運転追放月間 (8月1日～8月31日)

- 1～10・夏の交通安全運動
- 3・郡支部消防訓練大会（本荘公園前広場）
- 3・東光苑夏祭り（午後六時～）
- 3・15・航空防除
- 7～9・出稼ぎ検診
- 15・ふるさと交流（八塩いこいの森ほか）

- 人口（）は前月比
2,905人（+）
3,031人（△6）
・計 5,936人（△6）
●世帯数 1,437戸（1）
() は1月からの累計
●出生 3人（35）●死亡 8人（34）

7月★町のミニ統計

- 転入 0人（52）●転出 0人（97）
●結婚 3組（10）●離婚 0組（6）
●火災 0件（3）●救急車出動 6件（43）●ごみ処理量 35t（219）
●交通事故 0件（4）●死者 0人（0）●傷者 0人（7）●飲酒運転 0人（4）●酒気帯び 0人（3）

郷土の野草

文・写真 小松忠正



川の土堤などでよく見られる一年草で、茎は細く鋭い逆刺があります。他の草にからまって伸び二メートル以上になります。葉はほぼ三角形で、庭部は楯形をして互生し長い柄があり、これにも逆刺があります。夏に緑白色の小花をつけ、やがて藍色の美しい小果を結びます。別名を「石膠」（石垣などにしつかりへばりついているため）ともいいます。薬草で下痢、利尿、解熱剤として日干しにした全草十二グラムを煎じて飲用します。

イシミカラワ

（タデ科）

53

日時 八月三日(木)午後六時
場所 東光苑前庭

浅野和子さんの民謡、打ち上げ花火など楽しい企画がいっぱい

町民カレンダー

ピックアップ



「第五回ふるさと交流」が八月十五日「田舎体験」「涼しさ満喫」「魚つかみ捕り」「こけし絵付」などのプログラムで行われます。お楽しみの「交流会」の会場は八塩いこの森キャンプ広場。メニューはフランス鴨バーべキューや焼きトウモロコシ。帰省客だけでなく誰でも参加できます。参加申し込みは十日まで役場企画財政課へ。

8月1日から、畠村と五海保のバス停に急行バスが停車します。

東光苑夏祭り

戸籍だより

(6月21日～7月20日届出・敬称略)

お誕生おめでとう

6月12日 長谷山祐也（肇子・一男）石高

6月20日 小野雄平（眞一子・三男）宿

ご結婚おめでとう

6月20日 雄鹿良子（本荘市）

6月23日 小野均（土場沢）
6月20日 畑山田造（ナツノ・夫）沼島

6月26日 高沢照春（七郎・夫）津沢

ごめい福をお祈りします

6月20日 鈴木ナツヨ（長喜・母）沼島

6月23日 小野均（忠一・母）下吹

6月26日 遠藤リクエ（時男・母）小倉

6月26日 高橋源治郎（ハルヨ・夫）下通

編集室から

▼七月号の都市小学
校陸上競技大会「成績一覽」で大琴小学校（女子四〇〇人三位）と同校佐藤宏美さん（走高飛五位）の入賞を書き落としてしまいました。大琴小学校の皆さん、宏美さんごめんなさい。農業後継者の特集は農近ゼミの定例会におじやまして取材しました。昨今の暗い農業のイメージとは裏腹に、会員たちは皆明るく若さに満ちあふれていました。そんな中での取材とあって本題からは脱線しつぶなし。司会も仕事そっちのけで会話を溶け込んでしまうのでした。そんなことでまとめて四苦八苦した今回の特集です。農近ゼミでは自分たちが作った野菜を即売する「青空市場」を今年もお盆の十一日に開くそうです。「安さはどこにも負けない」と張り切っていますのでぜひお出かけください。

「東由利町史」の予約受付開始！

四年計画で進めていた「東由利町史」の編さん作業が大詰めを迎え、予定どおり今年十月末に刊行できる見通しです。この町史は町内全戸に無償で配布しますが、それ以外に必要な方には頒布しますので、購入を希望する方は町教育委員会（〒015-102 東由利町老方字台山三九番地）に、住所、氏名、電話番号を明確にし、はがきか電話でお申し込みください。町史はA5版・約一〇〇頁で、頒布価格は一冊四千円（送料込みでは五千円）です。